

9 語学研修 (英語)



蚕影神社の絵馬

9- 1. 語学研修 (英語)

機構内の語学研修 (英語) は、KEK の国際的な活動とともに、技官の海外出張や、所内での visitor との共同作業等の増加につれて、コミュニケーションの手段としての語学、特に英会話能力の重要性が増している。この状況を踏まえて、平成 7 年度から、語学力向上検討委員会の指針にもとづいて、英会話初級、及び中級コースが設定され今日に至っている。

初級コースについては管理部と技術部での共同研修、中級コースについては技術者にやや特色を持たせた独自の研修を意識した内容となっている。研修内容や希望コース等の調査が適宜実施され、より有益な研修を目指すため、各研究所やセンターから語学担当委員をお願いして実施している。

研修開始当初は、機構内の教官の方をお願いしたり、いろいろ試行錯誤をくり返したが、Native english の必要性と言うことから、現在は英会話学校の外人講師をお願いしている。初級コースは年度の前半に、中級コースは後半に実施している。今後の課題として、上級コースの設定をどうするか議論が望まれている。

平成 7 年度から実施された経緯についての概要、及び平成 12 年度までに行われた研修実施記録を掲載する。

9- 2. 語学研修に至る経緯

平成 7 年 (1995)

- 1月 20日 語学力向上方策検討会発足 (第一回)
庶務課、情報資料室、施設部、技術部
研修実施要項 (初級、中級コース)、研修受講状況、他機関の実施状況の議論
- 3月 23日 技術部アンケート(語学研修に関する意識調査)
技術部の研修の方向性、ニーズ、希望人数の確認
- 3月 31日 具体的方策案を所に報告
初級は管理部と技術部が共同研修、中級については、技術部独自案を作る (上級については未定)。
- 4月 27日 技術部語学研修実行委員会の発足
位置づけ、方針、役割、スケジュールの確認
今後は、カリキュラム委員会の案にもとづいて研修の実務を遂行して行く
- 5月 22日 カリキュラム&企画委員会 (技術部メンバ:三国、阿部、安、氏家)
カリキュラム原案、方針 (会話に集中、講師設定、上級据え置き) について

9- 3. 研修実施記録

2000 (H12) 年度

- 1)初級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :2月 13日 ~ 3月 9日 46時間
受講者 技術部 3名 (管理局と共同研修)
- 2)中級コース 実施無し

1999 (H11) 年度

- 1)初級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :6月 7日 ~ 8月 4日 50時間
受講者 技術部 7(管理局と共同研修)
- 2)中級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :11月 2日 ~ 平成 12年 2月 15日 50時間
受講者 技術部 4名

1998 (H10) 年度

- 1)初級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :10月 6日 ~ 12月 22日 44時間
受講者 管理局のみ研修
- 2)中級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :7月 22日 ~ 11月 4日 50時間
受講者 技術部 5名 (管理局と共同研修)

1997 (H9) 年度

- 1)初級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :9月 18日 ~ 平成 10年 1月 27日 60時間
受講者 技術部 2名 (管理局と共同研修)
- 2)中級コース 無し

1996 (H8) 年度

- 1)初級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :5月 27日 ~ 8月 2日 60時間
受講者 技術部 12名
- 2)中級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :10月 17日 ~ 平成 9年 3月 27日 50時間
受講者 技術部 8名

1995(H7) 年度

- 1)初級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :5月 24日 ~ 7月 31日 60時間
受講者 技術部 6名 (管理局と共同研修)
- 2)中級コース :へレナ英会話学校
研修期間 :10月 ~ 平成 8年 1月 30時間 (英会話学校によるコース)
1月 ~ 3月 15時間 (日本人講師)
受講者 技術部 8名